

1. 本要領に準拠した未発表の原稿を掲載する。
2. 執筆区分は、研究論文、研究ノート、授業研究等とし、執筆者はこれらの区分を明示する。
3. 研究論文の長さは、刷り上がり10ページ以内（20000字程度）、その他は6ページ（12000字程度）を標準とする（字数には図表、写真等を含む）。
4. 原稿には英文の表題を付ける。研究論文には英文の要約（Abstract 250語以内）およびキーワード（Key-words 5語以内）を付記する。また、必要に応じて英語以外の言語で、要約およびキーワードを付記することができる。
5. 原稿は横書きを原則とし、プリントアウトしたものに使用したワープロソフトの形式（Word、一太郎等）とパソコンのOS名（Windows7、MacOSX10.6等）をラベルに記したデジタルデータを添付する。
6. 原稿は完全原稿としたうえで投稿する。
7. 原稿の募集は5月に行う。
8. 原稿の提出期日は11月末日とし、提出先は研究委員とする。
提出期限内に投稿された場合、著者校正は再校までとする。
9. 本誌の発行は年1回、3月末を目途とする。
10. 原稿執筆に際しては下記の事項に準拠すること。
 - (1) 引用、参考文献は、著作物を補足するためのものであり、引用部分を明示し原著物が参照できるようにする。その示し方は各専門分野の形式を原則とするが、その他の場合は以下の様式に準拠する。
 - ①単行本
著者名（邦訳書は訳者名）、書名（洋書はイタリックにする）、出版地もしくは出版社名、版数（必要に応じて）、ページ、刊行年の順で記載する。
 - ②雑誌論文等
著者名、論文名、雑誌名（洋雑誌はイタリックにする）、巻、号、ページ、発行年の順に記載する。
 - ③電子媒体
 - ・電子ジャーナル・ニュースレター記事の場合
著者名、論文名または記事タイトル、ジャーナルまたはニュースレター名、巻号、ページ、発表年、URLの順に記載し、末尾に情報取得年月日を記す。
 - ・個人・組織のWebサイト、Webページ上の記事の場合
著者名または組織名、記事タイトル、発表年、URLの順に記載し、末尾に情報取得年月日を記す。
 - (2) 図表や写真画像等を転載する場合には、執筆者の責任において原著物の著作権者の許諾を得ることを前提とする。また転載に際して、その一部に加筆を必要とする場合には著作権者の承認を得た上で加筆した場所がわかるようにし、出所を明示する。
 - (3) 注は、アラビア数字で本文の右肩に両カッコ（ABCDE⁽¹⁾・・・千葉の経済⁽²⁾）をつけて、引用順に番号を付し、本文末尾注または脚注として記載する。
11. 電子化登録
本誌に掲載されたすべての論文等は、国立情報学研究所（NII）電子図書館サービスのデータベースに登録・公開する。

.....
☐本学総合図書館からのアクセス <https://lib.cku.repo.nii.ac.jp/index.php>

著作権について

研究紀要掲載の論文著作物の著作権は、本学に帰属する。
本学の許可なく転載、転用、電子媒体へ入力することを禁じます。

千葉経済大学短期大学部

「研究紀要」編集委員

市岡 義章（委員長）

江上 邦博

三上 修二

横山 洋子

柏木 恭典